

干拓の町探検 ファミリー遠足

ファミリー担当 星野 郁子

9月17日（水）、爽やかな空のもと、ファミリー遠足が行われました。「干拓の歴史を知る」ことと「ファミリーの仲間と力を合わせて楽しむ」ことをねらいにして実施しています。今年は、さらにファミリーみんなで楽しく協力して歴史を学び、歩くことができる遠足にと、内容に工夫を加えました。

まず、その一つ目は、2学期始まってすぐの、校長先生による干拓の歴史に関する講話です。上学年、下学年に分けて紫雲寺の干拓の歴史について、お話をしてくださいました。「潟」だった当時の地図や絵を交えての講話を、真剣に聞いたりメモをとったりする子どもたちの姿がありました。

2つ目は、「オリエンテーリング」です。遠足では、校長先生の講話をもとに、出題された問題を解きながら歩くオリエンテーリング方式で、各コースの目的地を目指しました。

3つ目は、ボランティアの方による、干拓の歴史に関する講話です。竹前兄弟のお墓がある「紫雲寺」や、干拓の歴史を伝える石碑の前など、歴史にゆかりのある場所で、お話をお聞きすることができました。

実際に紫雲寺の地域を歩きながら、目で耳で肌で、歴史を知り、感じる事ができた遠足になりました。学校に向かう道で、掲示されている問題を見つけ、「あっ！あったよ！」と、問題を囲んで集まる子どもたち。班長が問題を読むなり、様々な学年から、答える声が聞こえました。側で聞いていたボランティアの方が、「へえー、それは私、初めて知りました。」と、驚かされていました。

ファミリーが、互いに協力して活動し、歩ききった1日。子どもたちにとって、大きな収穫のあった遠足になったと感じています。



【小八郎は、江戸幕府に干拓の許可を願い出た】



【一緒に歩いてくださる皆さんに「お願いします。」】



【決湖開田碑、何書いてあるの？…大島コース】



【団治橋は、水路の開発に貢献した団治さんの名前】



【干拓当時の姿の紫雲寺の本堂の中で】



【竹前小八郎のお墓の前で、質問・・・】



【拓魂継承碑の前で、壮大な干拓の話を聞く】



【碑の向こうは落堀川：先人たちが掘った川が流れる】



【話を聞いてメモする子どもたち】



【クイズの問題をみんなで考えている】

ホリエンターニング結果・・・

1位	100点	キラキラファミリーフラワー班
2位	99点	エメラルドグリーン班
3位	95点	おだんご班

がんばりましたね。

【こんなクイズが出ていました・・・あなたも挑戦！】

- 紫雲寺潟の干拓工事に貢献した兄弟の名をフルネームで答えて？
- 歩いている左側に広がる干拓地。ここに紫雲寺特産のある野菜が植えられている。野菜の名は？
- 五ヶ字・稲荷岡には神楽舞があり、2つとも健康と〇〇を神に祈って行われてきました。何か？
- 権兵衛たちが切り拓いた落堀川。川幅は何m？
- 太陽の光をエネルギーに変えるこの大きな物の名前は？ 等々

